

注目授業の先生に聞く旬のキーワード①

現代文化表現学科編

「ファッション文化論」「身体表現論」「現代文化表現学演習Ⅰ・Ⅱ」を受け持つ先生方に、最近話題となっているキーワードについて伺いました！

シヤネルって、セレブ向けの高級ブランドなんじゃない？

シヤネルは働く女性のためのエレガントで機能的なファッションなんですよ。



跡見学園女子大学 文学部
現代文化表現学科 就任予定
富川 淳子 教授

新任プロフィール
(株)マガジンハウスにて雑誌『BRUTUS』の副編集長、雑誌『an・an』『Hanako』の編集長を経た後、(株)エスクワイアマガジンジャパンの『Esquire 日本版』編集長に。4月より本学現代文化表現学科教授就任予定。

ファッションは時代を映す鏡
そこからさまざまな
社会や文化が見えてくる

シヤネルは、20世紀初頭にココ・シヤネル(※)がパリで立ち上げたファッション・ブランドです。彼女の半生を描いた映画が昨年公開されたので、ご覧になった人もいることでしょう。

シヤネルが台頭した1920年代は、ヨーロッパにおいて女性の社会進出が活発になった時代。女性の身体をコルセット

トから解放し、機能的でしかもエレガントなシヤネルのスタイルは、働く女性に支持されたのです。働く女性が持ち運びやすいように、シヨルダールバッグを初めて世に出したのもシヤネルなんですよ。

このように、シヤネル一つをとっても、当時の文化背景や社会情勢などさまざまなことを知ることができます。ファッションは時代を映す鏡。さらに、その時々々のファッションが写真や映画、料理など、いろいろな文化と関係し、新しい価値観

を生み出していくのです。

そうした時代のうねり、息吹を伝えてきたのが、私が30年間携わってきた女性誌だと思っています。その意味からも、雑誌は時代を映す鏡だといわれるのです。

授業では、雑誌づくりを通して時代の最前線の現場にいたという経験を活かして、「スーパーモデルとファッション写真の時代性」「ファッション雑誌を進化させたアメリカの写真家たち」といった、皆さんの興味を引くテーマを採り上げていきたいと思っています。雑誌というメディアを作るおもしろさや、雑誌を媒体にして時代を切り取る楽しさを知ってもらえたら嬉しいですね。

同時に、柔軟なものの方や想像力も身につけてほしい。一つのものをさまざまな角度からとらえ、既成の枠にとらわれずに考えられる人、そんな人はメディアの分野に限らず、どんな分野でも強みを発揮できるからです。

■用語解説

※ココ・シヤネル……「古い価値観にとらわれない女性像」をブランド・ポリシーに、シヤネルを世界有数のファッション・ブランドに押し上げたファッション・デザイナー。



シヤネル(写真上)と雑誌『VOGUE』(写真下)のファッションの変遷を記した写真集

富川教授の授業は… ファッション文化論

女性にとって最も身近で関心の高いファッションをテーマに、その背景にある歴史や文化、ファッションが生み出した経済効果などについて幅広く学びます。講義は、写真や雑誌を参考資料に進行。女性誌の編集長を長く務めた富川先生のキャリアを活かした、最先端のファッションの現場を学べるのも魅力です。

人はなぜ、
メイクやピアスを
したくなるんでしょう？

人は身体を表現媒体と
せずにいられない。
そのことと文化現象
との関係を探ります。

身体表現は 時代の動きと密接に 関係しているのです

メイクやピアッシング、タトゥー等々、
これらは皆、身体を使って自分を表現し
ているものです。コスプレも、美容整形
も、ダンスや舞台演劇なども身体表現で
す。どうやら人は、動物と違い、与えら
れた身体を操作・改造し、表現媒体とせ
ずにはいられないようです。
こうした身体表現は、時代の動きと密
接に関わって変化しています。たとえば、
ダンスのスタイルを見ても、かつては盆
踊りや日本舞踊しかなかった日本で、戦
前戦後に社交ダンスが流行し、30年程前
にはジャズダンスがブームになり、現在
のヒップホップやハウスなどストリー
ト系のダンスへと徐々に流行が移ってい



跡見学園女子大学 文学部
現代文化表現学科 就任予定
横山 太郎 准教授

すよね。その背景には、身体をめぐる文
化や人々のものの考え方の変化が想定で
さるのです。それを探っていくのがこの
授業です。と言っても堅苦しく考える必
要はありません。この授業をきっかけに、
今起きている文化現象についてなぜだろ
うと考えてくれればと思っています。

横山准教授の授業は… 身体表現論

ダンスや演劇などのパフォーマンスから、タ
トゥーやピアッシング、メイクなどの体に加え
られる表現、そして、広告写真などで身体が
どのように表現されているかまで、あらゆる
身体表現を探り上げ、その根底にある文化や
思想について、多くの文献やビジュアル資料
を参照しながら考察していきます。

『ドラえもん』って、
どうしてあんなに
人気があるんですか？

人気のある作品には
骨がある。
それを読み解いて
いきましょう。

普遍的なテーマを 採り上げた作品が 人の心を惹くのです

『ドラえもん』が何世代にもわたって
人気があるのは、ストーリーが魅力的な
ことはもちろん、夢や努力することの大
切さといった普遍的なテーマが採り上げ
られているからだと言えます。一時、高
校生のバイブル的な存在だった『スラム
ダンク』だって同じ。恋愛や友情といっ
た、高校生にとって関心の高いテーマが
盛り込まれていたからでしょう。
これは、実はマンガだけに限った話で
はありません。村上春樹や東野圭吾など
のベストセラー作家の小説、映画化され
た『あらしのよるに』などの絵本も、人
気のある作品には皆、こうした骨と
なるテーマが潜んでいるのです。



跡見学園女子大学 文学部
現代文化表現学科 就任予定
大塚 博 教授

このゼミでは、それらさまざまな現代
の作品を深く読み込んでいきます。ただ
し、マンガしか読まない、小説にしか興
味が無いという学生はお断り。いろいろ
な現代の作品を、皆と一緒に勉強してい
きたい、という人に参加してもらいたい
と思っています。

大塚教授の授業は… 現代文化表現学演習Ⅰ・Ⅱ

小説、児童文学、絵本、マンガといった、紙
のメディアの中から、各自の興味のある作品
を採り上げ、グループで読み込んでいくゼミ
ナールです。現代文化表現学演習Ⅱでは、そ
の成果をもとに卒業論文を作成しますが、自
分でオリジナルの作品を創作することも認め
ていく予定です。